

A区分・B区分・C区分共通

No.1(実演芸術)

令和5年度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数
---------	---	--------

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじんおおさかふいるはーもにーきようかい 公益社団法人大阪フィルハーモニー協会		団体ウェブサイトURL https://www.osaka-phil.com/
代表者職・氏名	理事長 奥 正之		
制作団体所在地	〒 557-0041	最寄り駅(バス停)	大阪メトロ四つ橋線「岸里」駅 大阪市西成区岸里1-1-44
電話番号	06-6656-7711		
ふりがな 公演団体名	おおさかふいるはーもにーこうきようがくだん 大阪フィルハーモニー交響楽団		団体ウェブサイトURL https://www.osaka-phil.com/
代表者職・氏名	常務理事 松村 隆		
公演団体所在地	〒 557-0041	最寄り駅(バス停)	大阪メトロ四つ橋線「岸里」駅 大阪市西成区岸里1-1-44
制作団体 設立年月	昭和25(1950)年 4月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	※別添あり(別添①参照)		※別添あり(別添①参照)
事務体制 (専任担当者の有無)	他の事業と兼任の事務担当者を置く	本事業担当者名	野瀬 遼太郎
経理処理等の監査担当の有無	有	経理責任者名	荒堀 秀太

制作団体沿革	<p>昭和22(1947)年1月 朝比奈隆を中心として大阪フィルの前身「関西交響楽団」を結成 昭和25(1950)年4月 「社団法人関西交響楽協会」を設立し、関西交響楽団の助成にあたる 昭和35(1960)年5月 関西交響楽団を解散、新たに「大阪フィルハーモニー交響楽団」を結成 昭和57(1982)年5月 協会の名称を「社団法人大阪フィルハーモニー協会」に改める 平成8(1996)年4月 社団法人大阪フィルハーモニー協会が、大阪フィルハーモニー交響楽団(任意団体)を統合 平成15(2003)年4月 第2代音楽監督に大植英次が就任(～平成24(2012)年3月) 平成24(2012)年4月 公益社団法人大阪フィルハーモニー協会に移行 平成28(2016)年7月 大阪フィルハーモニー交響楽団第500回定期演奏会を開催 平成30(2018)年4月 第3代音楽監督に尾高忠明が就任 令和4(2022)年4月 楽団創立75周年を迎える </p>				
学校等における公演実績	<p>昭和22年、大阪フィルハーモニー交響楽団の前身である「関西交響楽団」の結成当初から、オーケストラの普及活動のために、学校の体育館や地元施設等、様々な会場で学生のための公演を重ねています。</p> <p>近年では平成30年度・6回、令和元年度・6回、令和2年度・1回、令和3年度・2回、令和4年度・7回(予定)、学校を対象にした公演を開催しているほか、小編成によるアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでおり、平成30年度・20回、令和元年度・24回、令和2年度・8回、令和3年度・11回、令和4年度・13回(予定)、幼稚園や小中学校の体育館で演奏会やワークショップを行っています。</p> <p>また、平成11年から開催している自主事業「親子のためのオーケストラ体験教室」は、今年で23年目を迎えたロングラン企画となり(新型コロナウイルスの影響により令和2年の公演は中止、令和3年の公演は形を変えて開催)、通算公演回数は86回、観客動員数は延べ2万5千人を超えてます。そのほか、企業や公益法人、自治体からの依頼による「ファミリーコンサート」なども手掛けています。</p>				
特別支援学校等における公演実績	<p>平成21年度 奈良西養護学校(文化庁「本物の舞台芸術体験事業」) 平成26年度 柏崎特別支援学校(文化庁「文化芸術による子供の育成事業」) 平成29年度 福岡市立南福岡特別支援学校(文化庁「文化芸術による子供の育成事業」) 平成30年度 東京都立南花畠特別支援学校(文化庁「文化芸術による子供の育成事業」) 令和元年度 兵庫県立いなみ野特別支援学校(文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」)</p>				
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	有			
	※公開資料有の場合URL	https://1drv.ms/v/s!Aqf8wRBIm9iHiAFLFV073jIDZ2rG?e=FVIdNe			
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	<table border="1" data-bbox="949 1828 1468 1918"> <tr> <td>ID:</td><td></td></tr> <tr> <td>PW:</td><td></td></tr> </table>	ID:		PW:
ID:					
PW:					

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 大阪フィルハーモニー交響楽団】

対象	小学生(低学年)	○		
	小学生(中学年)	○		
	小学生(高学年)	○		
	中学生	○		
企画名	Enjoy ! オーケストラ !			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	1.エルガー／行進曲「威風堂々」第1番 (6分) 2.【楽器紹介】それぞれの楽器の音を聴いてみよう！ (20分) 3.ビゼー／「アルルの女」第2組曲より “ファランドール” (3分) 4.大栗 裕／大阪俗謡による幻想曲（カット版）(6分) ～～～休憩～～～ (10分) 5.【小学生】【ボディ・パーカッション共演】自分の身体を使ってオーケストラと共に演奏してみよう！ (10分) 【中学生】【オーケストラ分解演奏】それぞれの楽器の役割を勉強しよう！ ～スマタナ／交響詩「モルダウ」より～ (10分) 6.【指揮者体験コーナー】オーケストラを指揮してみよう！～ブームス／ハンガリー舞曲 第5番より～ (15分) 7.ブームス／ハンガリー舞曲 第5番 (3分) 8.【全員合唱】オーケストラと一緒に歌ってみよう！～校歌、Believe、翼をくださいなど～ (4分) ※ 9.チャイコフスキイ／バレエ音楽「白鳥の湖」より 終曲 (7分) (アンコール)スーザ／行進曲「名誉の砲兵隊」(管弦楽版) (3分)			
	※学校からの要望に合わせて、他の合唱曲での共演、吹奏楽部や金管バンドとの共演などにも変更可能です。			
著作権、上演権利等 の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当なし	該当コンテンツ名	
	該当事項がある場合	権利者名	許諾確認状況	
演目概要	※別添あり(別添②参照)			
演目選択理由	※別添あり(別添②参照)			
児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	【ボディ・パーカッション共演】 手拍子や足踏みなど自分の身体を使って音を出し、オーケストラの演奏に合わせて共演いただきます。リズムの楽譜を掲示し、その楽譜に合わせて打楽器のメンバーと一緒にリズムの練習を行いますので、その場で誰もが参加可能です。全員で一体となって、オーケストラと一緒にリズムを奏でるという醍醐味を体感いただきます。 【指揮者体験コーナー】 最大3名の児童・生徒に、実際に指揮台に上がってオーケストラを指揮していただきます。指揮する作品は有名なオーケストラ作品の一つであるブームスのハンガリー舞曲第5番。指揮の方法などは指揮者が事前にレクチャーしますので、初めてでも安心してご参加ください。なお、指揮棒は体験してくださった児童・生徒にプレゼントいたします。 【合唱共演】 普段ピアノ伴奏でしか歌うことのない校歌や合唱曲などを、オーケストラの伴奏に合わせて歌唱いただく贅沢な共演です。なお、学校からの要望に応じて、吹奏楽部や金管バンドとの共演などにも変更可能です。			
出演者	指揮: 中井 章徳(なかい あきとく) ほか 管弦楽: 大阪フィルハーモニー交響楽団(3管12型) ※別紙「No.2メンバー表」参照 【編成】Fl & Pic:3, Ob:3, Cl:3, Fg:3 Hr:4, Tp:4, Tb:3, Tub:1 Timp:1, Per:4 Hp:1 1stVn:12, 2ndVn:10, Vla:8, Vc:6, Cb:4			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 71 名 スタッフ: 10 名 合 計: 81 名	運搬	積載量: 4 t 車 長: 8.15 m 台 数: 1 台	

本公司 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み		無	前日仕込み所要時間		時間程度				
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去					
	9時	9時～11時	1時～2時30分	10分	3時～5時	5時				
	※本公司演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。									
本公司 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月					
	0日	0日	0日	0日	8日					
	11月	12月	1月	計						
	5日	0日	0日	13日						
※平日の実施可能日数目安をご記載ください。										
児童・生徒の 参加可能人数	本公司		共演人數目安	会場収容人數内であれば制限なし						
			鑑賞人數目安	会場収容人數内であれば制限なし						
公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出やがわかる写真)										
※採択決定後、採択団体へ図面等詳細の提出をお願いします。	<p>オーケストラは体育館の舞台上は使用せず、舞台前のフロアを使用して演奏いたします。 オーケストラの専有面積は奥行13m×横幅18mです。 それ以外のフロアは鑑賞スペースとしてご利用いただけます。</p>									

【公演団体名 大阪フィルハーモニー交響楽団】

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人數目安	会場収容人數内であれば制限なし
ワークショップ実施形態及び内容			<p>①課外授業&ミニコンサート 3名のメンバーが学校を訪問し、45～50分の授業時間に合わせて課外授業&ミニコンサートを行います。</p> <p>(1)オーケストラとは？(5分) オーケストラを構成する楽器群の種類(弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器)を紹介し、それぞれの楽器群によって何が異なるのか、簡単に楽器の仕組みや奏法の違いを説明します。</p> <p>(2)弦楽器の説明と演奏(15分) オーケストラを構成する主要楽器である弦楽器のメンバーが、実際に楽器を見せながら弦楽器の仕組みや様々な奏法について説明します。そのあと演奏を披露し、弦楽器の音色をお楽しみいただきます。</p> <p>(3)管楽器の説明と演奏(15分) 続いて管楽器のメンバーが、実際に楽器を見せながら管楽器の仕組みや、木管と金管の違い、奏法などを説明します。その後演奏を披露し、弦楽器とは一味違う管楽器の音色をお楽しみいただきます。</p> <p>(4)全員での演奏(10分) 1つの楽器での演奏とは違う、2つ以上の楽器が重なったときの音の広がりやアンサンブルなどを体感いただきます。</p> <p>②吹奏楽部(金管バンド・オーケストラ部)へのレッスン 3名のメンバーが学校を訪問し、クラブの活動時間に合わせて吹奏楽部や金管バンド、オーケストラ部などのレッスンを行います。本公演でオーケストラと共に演奏する作品や、いま取り組んでいる作品のパートレッスンや合奏指導など、学校のご要望に応じて指導を行います。</p>
ワークショップのねらい			<p>①課外授業&ミニコンサート 本公演を前に、オーケストラの構成、それぞれの楽器の違いや仕組みを知っていただくことで、事前にオーケストラの知識を高めていただくとともに、オーケストラへの関心も持っていただけるほか、演奏会を苦しいものと捉えず、リラックスして聴いていただけるようなワークショップとすることで、本公演をより楽しんでいただけるような時間といたします。 また、少人数での演奏でも生まれる音の重なりや広がりが、70名を超えるフルオーケストラになるとどのようなサウンドになるのか、会場に広がる響きを想像していただき本公演への期待を高めます。</p> <p>②吹奏楽部(金管バンド・オーケストラ部)へのレッスン プロのオーケストラ奏者から直接レッスンを受けることで、今までにない視点で音楽に取り組み、これからのクラブ活動に繋がる技術や経験、知識などを伝承して演奏力の向上に繋げます。</p>
その他ワークショップに関する特記事項等			<p>①課外授業&ミニコンサート 各校の生徒数や希望に合わせて、低学年と高学年に分けてのワークショップを希望する場合は2時間に分けて開催するなど、ご要望に応じて柔軟に対応させていただきます。</p> <p>②吹奏楽部(金管バンド・オーケストラ部)へのレッスン 各校のクラブ活動時間に合わせて、平日の放課後だけでなくスケジュールが合えば土日でも訪問してレッスンを行うことが可能です。また、時間を区切ってパートレッスンと合奏指導の両方を時間内に行うことも可能です。</p>

リンク先	No.1	【公演団体名】 大阪フィルハーモニー交響楽団】
		<p>【制作団体組織】</p> <p>■役員 理事長:奥 正之 常務理事:松村 隆 常任理事:角元敬治、近藤泰正、新沼 宏、福田里香、室町鐘緒、森崎健志、森本 孝 理事:天野剛志、安藤恭輔、大場英幸、小原一泰、川合陽一郎、斎藤裕典、多賀谷克彦 玉井順一、中谷敏昭、西岡信雄、東 寿、秀高 誠、三村千賀、山本卓彦 監事:長田晃一、森下文夫 樂團員:65名(内、特別契約4名) 事務局員:16名(常勤雇用)</p> <p>■団体構成員及び加入条件等</p> <ol style="list-style-type: none">1. 正会員数:482社(名) (令和4年9月末現在) (内訳)法人会員:243社／個人会員:239名2. 加入条件 この法人の目的に賛同して入会した個人または法人で、毎年下記の会費を拠出するもの 会費 法人 年額20万円／口 個人 年額 5万円／口

リンク先	No.2	【公演団体名】 大阪フィルハーモニー交響楽団】
【演目概要】		
<p>大阪フィルが誇る迫力あるフルオーケストラのサウンドを体感いただける本格的な作品と、様々な体験型プログラムをご用意しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.オープニングはエルガーの行進曲「威風堂々」で華やかに演奏会の幕開けです。中間部の旋律はイギリス第二の国歌としても親しまれ、誰もが一度は耳にしたことがあるメロディーです。 2.オーケストラを構成する様々な種類の楽器、それらを一つ一つ紹介する楽器紹介コーナーです。実際に演奏も交えて、音色の違いなどもお楽しみいただきます。 3.プロヴァンス太鼓のリズムに乗せて各セクションの楽器が大活躍する、ビゼー作曲「アルルの女」より“ファランドール”をお聴きいただきます。 4.大阪フィルの大切なレパートリーの一つである、大栗裕が作曲した「大阪俗謡による幻想曲」大阪の情景やお祭りの様子をイメージしながらお楽しみください。 5.〔小学生〕ボディ・パーカッション共演 手拍子や足踏みなど自分の身体を使って音を出し、オーケストラの演奏に合わせて共演します。 5.〔中学生〕オーケストラ分解演奏 スマーテナ作曲「モルダウ」を題材に、作曲家が各楽器にどのような役割を与えたのか、実演を交えながらわかりやすく解説します。 6.指揮者の役割を代表の児童・生徒に体験いただき、指揮する人によってどのように演奏が変化するのかも合わせて体感いただきます。 7.指揮者体験コーナーで一節を演奏したブームスのハンガリー舞曲第5番を通して演奏しプロの指揮者によって引き出される音楽と、指揮者の役割を改めて感じていただきます。 8.オーケストラの伴奏に合わせて、校歌や合唱曲などを歌唱いただきます。なお、学校からの要望に応じて、吹奏楽部や金管バンドとの共演などにも変更可能です。 9.チャイコフスキーの3大バレエの一つ「白鳥の湖」から終曲で演奏会の最後を締めくくります。どこかで一度は聴いたことのある「白鳥の湖」の情景のメロディーが、短調から長調へと変化し迫力のある全合奏で幕を閉じます。ダイナミックな演奏を最後までお楽しみください。 		

大阪フィルハーモニー交響楽団 メンバーリスト

(令和4年10月1日現在)

ソロ・コンサートマスター
崔 文洙

コンサートマスター
須山 哲大

第一ヴァイオリン

石塚 海斗
石原 優香
神崎 悠実
黒瀬 奈々子
三瀬 麻起子
鈴木 玲子
表 ボルン
藤木 愛
力武 千幸

ヴィオラ

井野邊 大輔
岩井 英樹
川元 靖子
芝内 もゆる
周 平
菅崎 舞
松本 浩子

フルート

井上 登紀
田中 玲奈
野津 臣貴博

オーボエ
大島 弥州夫
大森 悠
水村 一陽

ホルン

蒲生 紗子
高橋 将純
藤原 雄一
和久田 侑希

トランペット
秋月 孝之
篠崎 孝
高見 信行

第二ヴァイオリン

浅井 ゆきこ
市野 桂子
久貝 ひかり
小林 亜希子
高木 美恵子
田中 美奈
中西 朋子
宮田 英恵
横山 恵理

チェロ

石田 聖子
近藤 浩志
庄司 拓
田中 賢治
花崎 薫
林口 真也
松隈 千代恵

クラリネット
田本 摂理
船隈 慶

トロンボーン
ロイド・タカモト
福田 えりみ
吉田 勝博

コントラバス

秋田 容子
サイモン・ボレジャエフ
松村 洋介
三好 哲郎
山田 俊介

ファゴット
久住 雅人
小林 佑太朗
日比野 希美

デューパ
川浪 浩一

打楽器

井口 雅子
中村 拓美
堀内 吉昌

ハープ
平野 花子